

(様式3)

事業所名 やすらぎホーム 希望の家

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 3月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	全職員が災害時における、安全な避難・誘導が出来るように、希望苑との合同訓練の他に、独自の訓練計画を作り、実施したい。また、家族や運営推進委員の参加が無かった。	合同での避難訓練が、年2回実施されているが、希望の家独自の避難訓練を2回実施し、家族や運営推進委員の皆さんにも参加して頂く	独自の避難訓練を事業計画に組み込み、消防署からアドバイス等を頂き実施する。家族や推進委員全員に対して、前以て説明をし、協力を要請する。実施後、反省と指摘などを頂き、全員で検討していく。	12ヶ月
2	40	調理部門が外部委託になっており、自分達で調理する機会が少なくなっている。利用者の意見を取り入れ、食べたいと思う物を一緒に作ることが出来ない	特養の施設長や栄養士と相談の上、月に1～2回程度は、やってもよいとの回答を得たので、計画を立て実施したい。	業者との関係もあり、食材等は前以て調理部門に依頼しておくことにした。予算内で出来る物を工夫する必要がある。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。